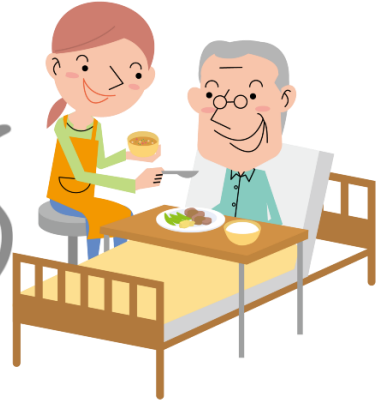


嚥下造影検査入院のご案内



食べ物を飲み込むのに苦労するようになった…
食事の時に咳き込むようになった…
ガラガラ声になった…

食事の形態はこれでいいのかな？
とろみが必要かしら？
ベッド上での食事は、これくらい
起き上がってれば大丈夫かな…



嚥下造影検査入院

嚥下造影検査とは、誤嚥や食物残留の有無などを明らかにする検査です。また、安全に嚥下していただくための食事形態・食事時の体位・摂取方法などを決定します。

〔検査所要時間〕 約 30 分

〔検査日時〕 第 1、3 火曜日（祝日の場合は次週火曜日）13:00～15:00

〔入退院日時〕 入院：月曜日AM9:00

退院：水曜日PM13:00

《検査対象者》

- 食事の時にせき込むようになった方
- 飲み込みが困難になった方
- 食事に時間がかかる方
- 食後に痰が出る方

《条件》

1. 意思疎通ができ、指示が聞き取れること
2. 普通の車椅子に座れるか、リクライニング車椅子座位 30° 以上が保持できること

《入院費用の目安》

※下記金額はあくまで目安です。薬代や必要に応じての指導やカンファレンス開催により、金額が変わります。

○1割負担：約1万5千円 ○2割負担：約2万5千円 ○3割負担：約3万5千円

内訳

入院費：3日間(7,966点)

検査費：心電図(130点)、血液検査(537点)、レントゲン(280点)、嚥下造影検査(755点)

食費：7食×460円=3,220円

《入院のスケジュール》

月曜日 入院

9時までに外来受付にお越しください。

遅れる場合やキャンセルする場合は必ず事前にご連絡ください。

TEL(0748)86-3210

- ・各種検査(血液検査・心電図・レントゲン)
- ・食事形態の聞き取り・言語聴覚士による嚥下能力の評価

火曜日 嚥下造影検査

検査直前の食事は「ゼリーのみ」となります

※場合によっては検査が中止になることがございます。(中止基準下記内容)

水曜日 退院

・家族さんへの結果説明(11時30分)→退院(13時)

言語聴覚士・管理栄養士による姿勢の指導や食形態の提案、作り方の指導
*とろみのつけ方、ゼリー食の作り方の指導 栄養補助食品等の紹介

《検査中止基準》

- 1、意識レベルが低下している時、覚醒状態が不安定な時
- 2、検査当時に37.5℃以上の発熱がある時
- 3、嘔気・嘔吐がある時
- 4、バイタルサインや呼吸状態がある時、酸素マスク吸入中、もしくは、パルスオキシメーターで1分間の平均SATが90%以下の時、努力様呼吸している時
- 5、咳嗽や喀痰量が多い時

依頼方法

- ① かかりつけ医さんから患者さんへ検査説明を行い、同意書をとっていただきます。
- ② 患者・家族さんに「食事内容確認表」の記載をお願いしてください。
- ③ 地域医療連携室へ診療情報提供書と食事内容確認表と同意書をFAXしてください。
(※原本は入院当日持参お願いします)
- ④ 地域医療連携室が検査日と入院日の調整を行い、折り返しご連絡いたします。

☞検査結果(医師の情報提供書・言語聴覚士の報告書・管理栄養士の報告書)は退院時にお持ち帰りいただきます。業務の都合上、退院までに間に合わない場合はかかりつけ医院さんへ郵送致します。

甲南病院 地域医療連携室(直通)

TEL:0748-86-3210/FAX:0748-86-3257

<月~土 8:30~17:00 休祝日を除く>

業務時間外及び休日は直通 TEL・FAX とともに代表番号へ転送となります。